

## 感想文



井口 豪人

呼吸器内科のポリクリの一環として、和歌山病院で二日間実習させていただきました。

主に大学病院では癌で入院されている方が多く、CT、PET-CT、気管支鏡や細胞診といった検査や抗癌剤の選択や臨床試験などの治療、抗癌剤の副作用への対応といった、ほぼ癌について勉強させていただきました。しかし、和歌山病院では結核をはじめとする感染症やX線画像の正常の読み方を学ぶことができ、非常に良い経験となりました。

駿田副院長の結核のセミナーでは、去年講義で勉強したはずだが完全に理解できていなかった飛沫感染や空気感染の違いを復習できましたし、南方先生のセミナーではX線画像の知識のみではなく、肺についての考え方や医学勉強の基礎的な考え方についても学ぶことができました。ブロンコ体操は、実際に体を使って覚えにくい肺分画を体で覚えることができたので良かったです。今までごちゃごちゃしていた肺の構造が体でイメージできるようになったので、わからなかったX線画像を少しは理解できるようになったと思います。

日常臨床でお忙しい中、私たちのために多くの時間をとって根気強く付き合ってくださいました先生方にはとても感謝しています。

これからも「考える」ということを忘れず、日々医学を学ぶことを楽しみながら頑張っていきたいです。

本当にありがとうございました。